

# 学校評議員会議録

開催日時	令和7年11月25日（火）16：00～		
会場	北海道札幌東高等学校 会議室		
出席者数	学校評議員 4名 父母と教師の会 1名 同窓会 2名	学校職員	13名
出席者名	学校評議員 武田奈津子 酒井誉介 小田原史佳 川上敬 父母と先生の会 鍋下あすか 同窓会 加藤敏彦 檜田英樹	校長 須藤 克昌 志宏 副校長 高橋 藤 宏也 全日教頭 天野 野 潤也 定時教頭 渡邊 澤 重公 事務長 平澤 公子 主幹教諭 酒井 葉亮 教諭 藤林 亮太 教諭 鎌田 介 教諭 菊池 大 教諭 吉川 敦 教諭 齊藤 敦 教諭 横山 隆 教諭 野 雅 之 教諭 豊 之 恵	
会議次第・議事内容			
1 開会 2 校長挨拶 3 自己紹介 4 魅力ある学校づくりについて 校長説明 資料の通りp, 2～p, 4 5 学校からの近況報告について（近況報告） (1) 全日制概況説明（全日制教頭） 資料の通り p, 5～p, 20 ・各分掌部長から 教務部長、進路指導部長、探究部長、教育相談部長、総務部長、各学年主任から上記資料の補足説明 (2) 定時制概況説明（定時制教頭） 資料の通り p, 21～p, 22 6 評議（感想、質問、意見等の交換） ○評議員・同窓会・父母と先生の会 ●本校職員 ○ICTに関しての危険性、迷惑メール等の危険性について注意喚起をしてほしい。 ○学校をあげて進路探究、新しい取り組みが垣間見られ、素晴らしい。 ○大学進学実績ではなく、先輩と触れあうことで、進路を広げていることが素晴らしい。 ○理系人材、技術者をどのように育てていくかが国をあげての問題になっているが、それに携わる人材、様々な分野の人材を育てていくことが大切。 ○キャリアトークが部活の時間に行っていることがもったいないと思う。 ○自分の頃と比べると、沢山のことをしてくれていると思う。 ○キャリアトークは、東高出身でより身近に感じられて良いと思う。 ○高い倍率の現在の1学年の生徒の様子→順調にきている。 ○進化プロジェクトが順調に進んでいるようだ。 ○自走できている生徒はいるか ネット等で調べられる生徒は沢山いるので、そこを刺激すると良いと思う。 ○根本的に、命の大切さの教育がなされているか 見逃さず救ってほしい。 ○須藤校長になってから、やっていること、資料、見せることの姿勢が素晴らしい 資料の作成を生徒にやらせるとよいと思う。 ○東西南北コンソーシアムは、素晴らしい。私立高校に負けない。 ○理系の人材育成の話が出ている 理系転換の話が高校まで将来的に出てくると思うので、生徒に対しての進路指導は、どうなるのか。			

- 学習習慣の定着が大切 できていない子はどうやって習慣づけているのか。
- 最近の子は、忍耐が難しい 納得しないとやらない どのように指導しているのか。
- 学習習慣がついている子が増えているが、学びの質の高める要素として個人面談を繰り返しながら、答案を見ながら振り返り、寄り添う形をとってる。一人一人対応。
- メンタルケア、SCの人数を増やせばよいのか 担任が出发点なので。
- 担任ももちろん相談をして、そのあとSC等の相談をしている。
- 7年間の間で、この2年が素晴らしい。資料等もふくめて。
- やることが多いことが心配。様々なことで進路につながっていけばよいのかな。
- キャリアトークは、より生徒が進路について実感できるのかなと思う。卒業生以外でも別の枠で行っていけば良いと思う。
- やるが多すぎて、落ちこぼれがでないように配慮していただけるとありがたい。
- Webでインスタがあるのを知った 生徒集めにつながる 生徒が作成するのもよいのではないか。
- 現在は、先生が作成している。
- ホームページとは違う目線で、柔らかい感じで作成してもらえるとよいのではないか。先生との休み時間のやり取り等。
- キャリアトークもインスタにあげてもらおうと良いと思う。
- 先生がインスタの管理をするのは大変難しい。
- 部活等で作成することもよいのではないか。
- 東西南北でインスタをやるのはどうか。

7 連絡事項など  
川上様への委嘱状を手交

8 校長挨拶

9 閉会

上記のとおり会議を開催した。

令和7年11月25日(火)  
北海道札幌東高等学校長 須藤克志